

会場使用における感染予防対策

日頃より本連盟の諸事業にご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて、大会開催時の会場使用にあたり、当面の間は新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を講じる必要があります。こうした状況を踏まえ、下記の取り組みを行います。

つきましては、趣旨をご理解いただき、適切にご対応いただきますよう、会場のご提供とあわせて、よろしくお願い申し上げます。また、各チームにおかれましても、下記内容をご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【会場全般】

- 会場内では、マスクの着用やソーシャルディスタンス確保の徹底、基本的な衛生エチケットを遵守するよう、連盟のポスターを必要な場所に貼る。
- 参加者/選手、コーチ、審判など関係者が、頻繁に手洗いができる環境をつくる。
- スポーツ施設・用具器具、その他の備品を連盟で用意した消毒液で消毒しておく。
 - ※ ボールの消毒に関しては、ボールそのものの劣化を招く可能性があると考えられています。
詳しくは各ボールメーカーの「お手入れ方法」に従ってください。
- 使用する諸室に連盟で配布したアルコール消毒液(手指消毒用)*を設置する。また、全てのドアおよび窓を開け、3つの密が発生する環境を阻止し、ドアノブを介した接触感染を防ぐ。
- 室内で複数の利用者が触れる場所(ドアノブ、テーブル、椅子、各種スイッチ等)については消毒する。
- ドリンクを冷やすためのアイスボックス・イベントクーラーは使用しない。
- ゴミは各チームが持ち帰る。
- 無観客試合とする。

【コート】

- 換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行う。
- 試合や練習で広く使用ができるように、連盟で配布したアルコール消毒液などを適切に配置する。
- 試合終了ごとにベンチの消毒を行う。サイドライン/ベンチにおいても適切なソーシャルディスタンスを確保できるように留意する。

【更衣室】

- 広さにはゆとりを持たせ、利用者同士が密になることを避ける。ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する利用者の数を制限する、別室を用意するなどの措置を講じる。
- 換気扇を常に回す、2つ以上のドア、窓を常時開放して換気を行う。

【トイレ・手洗い場所】

- 連盟で配布したポスターを手洗い場所、トイレなどに掲示する。
- 連盟で配布したアルコール消毒液を適切な場所に設置する。
- 手洗い後に手を拭くための布タオルや手指を乾燥させる設備は使用禁止にしておく。